

河鍋暁斎記念美術館（南町4-36-4 ☎441-9780）11～12月展示

企画展「暁斎と芝居絵展—忠臣蔵から漂流奇譚西洋劇まで—」

特別展 暁斎プラスワンシリーズ 24「初代彫蓮作品展—暁斎に魅せられて」

会期：11月1日（日）～12月23日（水） 休館日：毎週木曜、11月26日～30日

入館料：一般540円、中～大学生430円、小学生以下210円

暁斎が芝居に関する作品を描いたことは、それほど知られていませんが、暮れの芝居として有名な「仮名手本忠臣蔵」にまつわる作品は、真面目な武者物から戯画の「道戯忠臣蔵」までバラエティに富んでいます。また、明治維新後の西洋化を具現した芝居「漂流奇譚西洋劇」の宣伝用行燈絵も描いています。そのほか菊五郎や団十郎を描いた作品など、暁斎と芝居にまつわる作品の数々を展示し、暁斎と役者とのつながりもご紹介します。また、第3展示室では、特別展「暁斎プラスワンシリーズ24 初代彫蓮 作品展」を同時開催します。

暴徒川尻本陣図

応需惶々暁斎 明治10年（1877） 武川清吉板 大判錦絵三枚続

明治10年、鹿児島で士族たちが反乱を起こし、西南戦争が勃発します。薩摩藩出身で政府の要職を務めた後、下野していた西郷隆盛は、鹿児島士族達から首領に担ぎ上げられ、戦に加わり、最後は自刃して果てます。本図は、熊本城から約8Km南にある川尻に本陣を敷いた西郷隆盛を描いた錦絵です。暁斎は本図では、西郷の役を演じる団十郎を描き、西郷自身は描きませんでした。画面の文章によれば、川尻本陣での西郷が碁や酒宴を行って、未だ戦場に出ていないこと、萩の乱を首謀して斬首された前原一誠の弟・前原一格の活躍を記しています。なお、前原一格の武勇伝が伝えられていますが、前原一誠に一格という弟はおらず、萩の乱で実弟二人（山田穎太郎、佐瀬一清）も処刑されましたので、この前原一格は想像上の人物と思われます。



南小学校ひまわり学級（特別支援学級）

南小学校ひまわり学級2学期の特集をお届けします。

9月26日に運動会がありました。今年度も昨年度に引き続き交流種目を行いました。ひまわり学級の児童と5・6年生の有志によるダンスで、今年は、ゆずの「ラヴ&ピーチ」にしました。ひまわり学級の児童は、朝の会や体育、音楽で練習を積み上げてきました。5・6年生は、有志であるにも関わらず、たくさんの児童が練習から参加してくれました。また先生方の協力もあり、とても盛り上がりのあるものとなりました。運動会当日は、ひまわり学級の児童と5・6年生の児童、そして先生たちが一つになり、楽しく元気に踊ることができました。子どもたちから「楽しかったね！」「また踊りたい！」という声がたくさん聞こえてきて、とてもよい思い出となりました。

10月16日に校外学習がありました。川口グリーンセンターへ1年生と一緒に元気に行ってきました。バスで約40分位の移動でしたが、バスのマナーもしっかりと守り、あっという間に到着したように感じました。朝からワクワクしていたひまわりっ子ですが、川口グリーンセンターに着いてからは、熱帯植物を見学したり、ミニSLに乗車したりと子どもたちは大満足だったようです。

11月は南っ子まつりがあります。ひまわり学級では、昨年度に引き続き、「紙すき」で作ったカレンダーとアイロンビーズで作ったコースターを販売しようと考えています。手先を使って一生懸命作りました。是非、お時間の都合のつく方は足をお運びください。◆南っ子まつり/11月7日(土) 午後1時～3時(一般の方への販売は1時半から)